

がくどうほいく ふなばし

2005年 No.2 市連協だより

2005. 6. 24 (金) 発行

船橋市学童保育連絡協議会

(住所) 船橋市南本町 31-5

(Tel/Fax) 047-433-9266

(ホームページ) homepage2.nifty.com/fghrk/

児童育成課との懇談会報告

増設される予定のルームを主に、児童育成課との懇談会が5月19日（木）19時～21時、開催されました。

増設されるルームの主な概要が説明され、質疑応答などが行われました。また、今後、増設を希望するルームからの要望など、父母30名参加の有意義な懇談となりました。

1. 海神南放課後ルーム

増設方法は現ルームの奥へつなげて増築します。現在、82m²、定員50名を60m²増やし定員も40名増やし90名定員とします。

工事は夏休みを中心に行う予定で定員増員は8月1日から90名扱いになります。

狭いルームで大勢の児童が生活するため夏休みの間、雨天時等を考慮して学校の教室が使えるよう学校に要望をしています。従って、夏はエアコン無し、扇風機で対処します。

また、安全を考慮して仮の壁を設け、現ルームで生活をしながらの増築工事となり、入所時期は、9月1日から可能としたいとのことです。

2. 中野木放課後ルーム

増設方法は海神南と同様現ルームの増築です。現在、100m²、定員65名を60m²増やし定員も40名増やし105名定員とします。

工事は夏休みを中心に行う予定で定員増員は8月1日から105名扱いになります。

工事期間中は、近隣の児童ホームの一部を使って対処します。昨年の塚田方式です。

父母からは大規模問題について意見が出されました。休養スペースがなくなっている。

増設前に少しでも改善出来る様に今後も父母と一緒に交渉します。この点について海神南の同様です。入所は、9月1日から可能としたいとのことです。

3. 法典放課後ルーム

校庭など増設の場所がなく、昨年は、暫定的な対処の増設扱いで105名を定員としていたところですが、昨年度の遊具の検査で危険遊具が見つかり取り壊す事となり、早速そこにはどうかとの担当課からの働きかけで学校の承諾が得られ、増設出来る様になりました。

増設方法は第二ルーム新設です。プレハブで80m²増え合計120名定員です。

大規模問題も解消されます。入所は、9月1日から可能としたいとのことです。

4. 法典西放課後ルーム

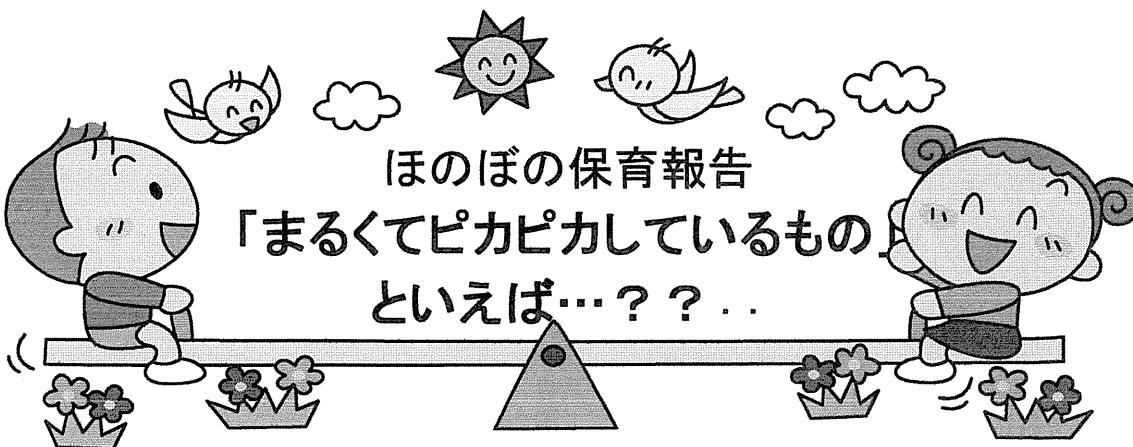
給食調理室前に100m²のルームを新設し、定員は70名となります。

ただし、既存ルームの大家さんとの協議で17年12月31日までの賃貸契約をします。

工事は、秋からとなり、仕様材料等の要望も出ましたが、他ルームと同じ材料となります。

新ルームへの移転は18年1月1日付けとなります。

上記の各ルームでは6月25日に説明会を予定しています。



虫の多くなるこの季節、1年生の間では「だんごむし探し」がひそかなブームに。
かだん
花壇のはじっこや、石の下などを探し、見つけては「このまるくなるのが面白い」「ちっちゃくてかわいい～」とじーっと見ています。
「まるくて（太陽にあたると）手のひらでピカピカするね」という言葉を受けて、「まるくてピカピカになるもの、自分でも作ってみない？」と子どもたちに声をかけてみました。すると「やるやる！」という返事。のってきたところで、ブランコの横にある土をとりに行きました。

作るのは…、そう、泥だんご！ ちっちゃい手に土をにぎって、水を加えこね始めました。「水入れたら土なくなっちゃった！」と言って土山と水道を往復する子も…。その様子を見て「何やってるの？」とほかの子たちも集まってきて、みんなでもくもくと「泥だんご教室」に。白砂をかけたら「あ、これ知ってる。きなこかけたお団子だー」という1年生に、「これ、もっとみがくとチョコボールみたいになるんだよ」と3年生。それを聞いてみんなますますみがくのに力が入ります。

最初はピカピカにならなくても、自分で作った第1号の堅くてまるい泥だんごがうれしいようで、お迎えにきたお母さんに「ほら！」と見せて「私のだからねっ」と靴箱にそっとしまっていた1年生。「私のもチョコボールみたいになるかな」と言ってその日は帰りました。

(組合機関誌「はじめのいっぽ」より転載)

10月22,23日 全国学童保育研究集会(in横浜)に行きましょう！

学童保育にかかる様々なテーマにそって交流を深める研究集会が開かれます。

毎年全国各地から5000人もの保護者、指導員が集います。いろいろな意見に出会えて、なるほど～と感動すること間違いなし！

みなさんも参加してみませんか？

詳しくはチラシをご覧下さい。